

## 国際協力機構が発行する 「ジェンダーボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、国際協力機構（以下「本機構」）が発行する一般担保第 61 回国際協力機構債券（ジェンダーボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021 年 9 月 27 日）。

「ジェンダーボンド」とは、調達資金の使途が開発途上国の女性・女兒を対象にジェンダー平等・女性のエンパワメントに関わる課題解決に資するソーシャルボンドの一種である債券です。

本機構は本債券の発行により調達する資金を、有償資金協力事業のうちジェンダー平等や女性のエンパワメントを主目的とする事業（女性事業主向けの融資事業、女子教育）およびジェンダー平等やエンパワメント推進に資するコンポーネントを組み込んでいる事業（都市鉄道建設における女性専用車両、防犯カメラ、女性用トイレの設置）に充当される予定です。

また、ジェンダーボンドの発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）が定める「ソーシャルボンド原則 2020」に適合している旨、第三者機関である日本総研より、セカンドパーティ・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上